

植田中だより

生きる力、伝える力を伸ばす
～気持ち、考え、実行する～

名古屋市立植田中学校
TEL: 801-1171
FAX: 802-1358
令和2年1月20日
学校通信 第5号

学校評価アンケートの結果と考察

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。結果を以下にまとめましたのでご覧ください。昨年度と今年度の数値を掲載しました。数値は全てパーセンテージとなっています。なお、回答の数値は、数字が大きいほど達成感が高いことを示しています。

＜生徒アンケート＞ ※回答総数828名

| No | 質問項目 | 令和元年度 | | | | 平成30年度 | | | |
|----|-----------------------------------|-------|----|----|---|--------|----|----|---|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ① | 私は、学校が楽しい。 | 65 | 27 | 6 | 2 | 57 | 34 | 6 | 3 |
| ② | 私は、きまりや規則を守って生活している。 | 75 | 23 | 2 | 0 | 65 | 32 | 3 | 1 |
| ③ | 私は、進んであいさつをしている。 | 60 | 34 | 6 | 0 | 55 | 37 | 6 | 2 |
| ④ | 私は、学校の行事に積極的に取り組んでいる。 | 53 | 34 | 10 | 2 | 45 | 41 | 11 | 3 |
| ⑤ | 私は、学校努力点の目標を知っており、言うことができる。 | 38 | 35 | 22 | 5 | 37 | 37 | 18 | 8 |
| ⑥ | 私は、授業に集中して取り組んでいる。 | 57 | 38 | 5 | 1 | 47 | 44 | 7 | 2 |
| ⑦ | 私は、授業中に積極的に発言したり手を挙げたりしている。 | 30 | 33 | 29 | 8 | 28 | 33 | 30 | 9 |
| ⑧ | 私は、分からないことは積極的に人に聞いたり調べたりしている。 | 42 | 40 | 16 | 2 | 34 | 45 | 18 | 3 |
| ⑨ | 私は、授業開始のチャイムの前に着席し、授業にのぞんでいる。 | 59 | 37 | 3 | 0 | 53 | 40 | 6 | 1 |
| ⑩ | 私は、授業の準備をしっかりと行い忘れ物をしない。 | 42 | 46 | 11 | 2 | 37 | 46 | 14 | 2 |
| ⑪ | 私は、家庭学習にしっかりと取り組んでいる。 | 37 | 40 | 18 | 4 | 29 | 45 | 20 | 5 |
| ⑫ | 私は、自分の将来を考え、目標に向けて努力している。 | 41 | 36 | 18 | 5 | 35 | 41 | 19 | 5 |
| ⑬ | 私は、友人や級友を思いやって生活している。 | 70 | 26 | 4 | 0 | 62 | 34 | 3 | 1 |
| ⑭ | 私は、困った時には家族、友人、先生などの人と相談している。 | 57 | 29 | 11 | 4 | 51 | 32 | 13 | 5 |
| ⑮ | 私は、学校であったことを家の人に話している。 | 58 | 27 | 12 | 3 | 48 | 32 | 15 | 5 |
| ⑯ | 私は、ルールを守ってインターネットや電子メールなどを利用している。 | 72 | 24 | 2 | 2 | 68 | 28 | 3 | 2 |

質問の①から⑤は「学校生活の様子」についての質問です。「学校が楽しい」と感じている生徒は、92%の生徒が肯定的に回答しています。また、質問②の「きまりや規則を守って生活している」では98%の生徒が肯定的に回答しており、楽しく学校に通っている状況が分かります。「行事への積極的な参加」については、肯定的な数値が87%と昨年度よりも上がっています。生徒中心とした音楽会実行委員や三年生を送る会実行委員、各学年の行事の実行委員などに、多くの生徒が積極的に参加していると思われます。次年度も肯定的な数値が上がっていくよう参加をさらに促していきたいと考えます。質問⑤の「学校努力点の目標の認知」の回答の肯定的な数値は昨年度とほぼ同様です。一昨年度から学校努力点を変更しましたが、周知が不十分であったと言えます。今後さまざまな教育活動を通して「学校努力点の目標」を意識した活動を行っていききたいと思います。

質問の⑥から⑪は「学習状況」についての質問です。質問⑦の「授業中での積極的な取り組み」については、否定的な回答が昨年度より減少しています。小グループでの話し合い活動などを積極的に取り入れ、発言しやすい雰囲気を作る授業を継続して行っていく必要であると考えます。

質問⑫から⑯は「豊かな心、自己の向上」についての質問です。「級友を思いやる」ことについては96%の生徒が肯定的に回答しており、よりよい交友関係を築いています。また、96%の生徒が情報機器を正しく扱っていると回答しており、多くの生徒が使用方法やモラルを守る意識が高いことが分かります。しかし情報機器に関するトラブルはありましたので、継続して指導していきたいです。

今回の結果をふまえて、来年度に向け否定的な数値が少しでも減少できるよう努めていきたいと思っております。

保護者アンケートの結果は下表の通りです。生徒アンケートと同じような項目になるよう質問をしました。

<保護者アンケート> ※回答総数720名

| No | 質 問 項 目 | 令和元年度 | | | | 平成30年度 | | | |
|----|--|-------|----|----|----|--------|----|----|----|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ① | お子様は、楽しそうに学校に通っていると思いますか。 | 50 | 41 | 7 | 1 | 48 | 43 | 8 | 1 |
| ② | お子様は、ルールやマナーを守って学校生活を送っていると思いますか。 | 64 | 34 | 2 | 0 | 59 | 38 | 2 | 1 |
| ③ | お子様は、進んであいさつすることができていると思いますか。 | 44 | 45 | 10 | 1 | 39 | 49 | 11 | 1 |
| ④ | お子様は、学校行事に積極的に取り組んでいると思いますか。 | 47 | 43 | 9 | 1 | 46 | 44 | 9 | 1 |
| ⑤ | 保護者の方々は、植田中学校の学校努力点の目標を知っていますか。 | 27 | 39 | 23 | 11 | 26 | 40 | 22 | 12 |
| ⑥ | お子様は、授業に集中して取り組んでいると思いますか。 | 35 | 51 | 12 | 1 | 32 | 54 | 13 | 1 |
| ⑦ | お子様は、授業中に積極的に発言したり挙手したりしていると思いますか。 | 22 | 41 | 32 | 6 | 20 | 43 | 31 | 7 |
| ⑧ | お子様は、分からないことを積極的に調べたり聞いたりしていると思いますか。 | 22 | 43 | 32 | 3 | 18 | 42 | 34 | 6 |
| ⑨ | お子様は、自分の身の周りの整理・整頓に心掛けていると思いますか。 | 23 | 35 | 33 | 10 | 20 | 36 | 33 | 11 |
| ⑩ | お子様は、次の日の授業の準備をしっかりと行っていると思いますか。 | 34 | 40 | 21 | 5 | 31 | 39 | 22 | 7 |
| ⑪ | お子様は、しっかりと家庭学習に取り組んでいると思いますか。 | 32 | 42 | 23 | 4 | 27 | 41 | 24 | 8 |
| ⑫ | お子様は、自分の将来の夢について家族に語ってくれていると思いますか。 | 28 | 41 | 26 | 5 | 23 | 41 | 29 | 8 |
| ⑬ | お子様は、友人と仲良く生活していると思いますか。 | 62 | 34 | 4 | 0 | 59 | 37 | 3 | 1 |
| ⑭ | お子様は、悩んだり困ったりしたときによく家族に話をしてくれると思いますか。 | 32 | 50 | 15 | 2 | 32 | 51 | 15 | 2 |
| ⑮ | お子様は、学校であった出来事をよく話してくれると思いますか。 | 33 | 45 | 19 | 3 | 32 | 47 | 18 | 3 |
| ⑯ | お子様は、携帯電話やインターネットなどをルールを守って使用していると思いますか。 | 34 | 48 | 15 | 4 | 32 | 46 | 16 | 6 |

生徒用の質問紙と対応するような形で質問がされています。まず「学校生活」に関する質問では、「楽しく学校に通っている」では91%、「ルールを守っている」では98%の肯定的な回答があり、生徒の回答と大きな差がないことが分かります。また、「学校努力点の目標の認知」が、肯定的な意見が昨年度とほぼ同様の66%ですが、まだ保護者の方への周知が不十分だと考えます。次年度に向けて、さまざまな教育活動の場で「学校努力点の目標」を意識した授業や活動を行っていき、保護者の方々にも周知していきたいと思います。

「学習状況」についての質問では、生徒の回答と大きく異なっていることが分かります。全体的に保護者の方々の否定的な回答が、生徒のものよりも高くなっています。これは、保護者の方々のお子さんに対する期待が強く表れているからだと考えます。学習の定着には、日々の学習の積み重ねが大切です。授業参観は次年度も行いますので、家庭での学習の様子と、学校での学習態度をよくご覧いただき、学力が定着するよう支援をしていただけたらと考えます。なお、質問⑨は生徒の質問と違います。「身の回りの整理・整頓」については例年否定的な回答が多いので、ご家庭でも話題にしていただければと思います。

「豊かな心、自己の向上」については、質問⑫の「自分の将来を語る」ことについて少し肯定的な回答が増えたものの、7割を超えていないことが分かります。本校の総合的な学習の時間では、どの学年でも「自己の職業観」や「将来の仕事」などについて考えていけるよう指導を行っています。次年度以降も、保護者の方々へインタビューをしたり、保護者の方々の職業観をお子さんに語っていただいたりしながら、自分の将来について深く考える生徒を育成していきたいと考えています。

質問⑯の「情報に関するモラル」ですが、生徒と比べると、否定的な回答が保護者の方々では多くなっています。情報機器を用いたトラブルは毎年起こっています。学校では、毎年生徒に正しい使用方法やモラルについて指導していますが、ご家庭でも常に話題にしていだきたいと思います。

これらのアンケート結果は、次年度の学校努力点の目標に盛り込んでいくと共に、指導の見直しや改善に役立てていきます。回答していただきました保護者の方々、ありがとうございました。